

令和4年1月19日

寮生および保護者の皆様へ

後期に入ってから、感染状況が落ち着いた状況が続いておりましたが、年明け後、国内では急速な感染拡大が発生しています。本校においても1月に入ってから10日足らずで7名の感染者があり、予断を許さない状況になり始めています。

幸い、現時点で寮生から感染者は発生しておりません。また、保健所から濃厚接触者と判定された寮生もおりません。ただし、万全を期すため、学校の判断で陽性と診断された学校関係者と接触があった寮生については、自室待機をお願いしている状況です。

このような状況下で、今後、寮生の中から感染者が出る可能性は十分にあります。マスクの着用、換気、手洗い、3密を避ける、他人を部屋に招かない、不要不急の外出を控える等の基本的な感染予防に努める、規則正しい生活を心掛けることで抵抗力をつけ、寮内でクラスターが発生しないよう寮生一人一人が心掛けることが大切です。毎日の体温や行動記録を残すことも重要です。外泊、外出時も含め、毎日の体温・体調・行動記録 Forms に入力をお願いします。

上記のような皆さんの協力があったとしても、本校内でクラスターが発生した場合は、やむを得ず閉寮とする場合があります。また、自室待機をお願いする寮生が急増した場合でも、お弁当対応が可能な人数に限りがあることや自室待機が10日間に及ぶことなどから、同様に閉寮せざるを得ない状況になる可能性があります。

現在のコロナ感染者数の増加がこれまでになく早いため、準備期間を十分にとることができないまま閉寮をお願いしなければならない可能性が少なからずあり、我々も大変憂慮しております。学年末試験や卒業研究発表会等、1年間を締めくくる大切な時期です。このことを念頭に日々の感染予防に心がけながら寮生活を送るよう切にお願いします。

寮務主事 遠山和之